

DS SOLIDWORKS



3DEXPERIENCE

分散されたデータの管理

最も必要な情報を保存、保護して活用



**DS DASSAULT
SYSTEMES**

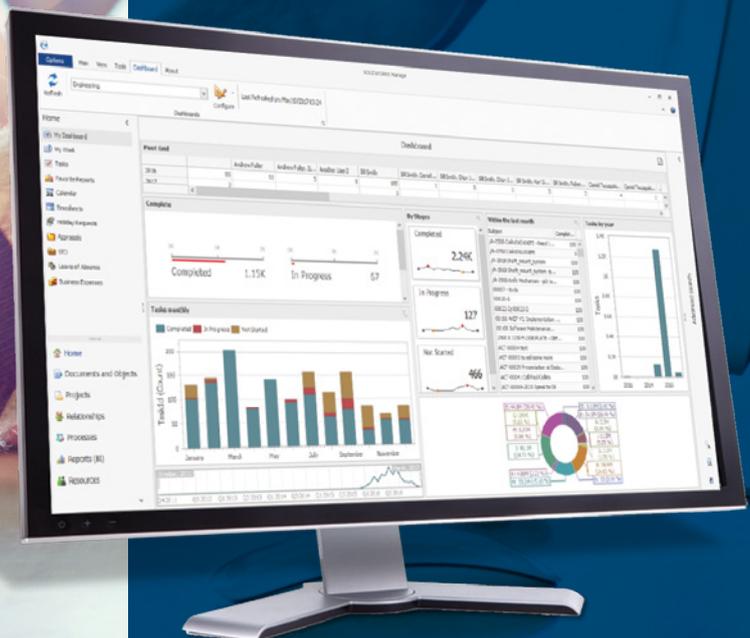
組織が作成してアクセスする必要がある電子データには多様な形式があります。

最下位レベルには、ドキュメントやスプレッドシートなどの通常のファイル データがあります。その次に、一般にメタデータと呼ばれる、データに関する情報があります。これには、部品番号、注記、作成者などが含まれます。その上にプロセス データがあり、プロジェクト情報、電子メール通信、さらにCADファイルに含まれる3Dデータも含まれます。簡単にアクセスできるなら、これらは非常に有効なデータとなります。

その他には、取り込んで再利用することが最も困難なデータがあります。それは一度も電子形式に変換されていないデータです。これらのデータは書面上や従業員の頭の中にあります。したがって、組織が直面する課題は、これらすべてのデータをいかに簡単かつ論理的に取り込み、整理し、連携させ、すべての部門や外部の組織と共有するかです。

通常、組織の財務、個人情報、在庫管理品 (SKU) などのデータの多くを保管する統合基幹業務 (ERP) システムがあります。ERP以外にも、特定の部門のニーズを処理するために、個別の場所にアプリケーションが存在する場合があります。

SOLIDWORKS® 分散データ管理 (DDM) ツールは、このようなデータをすべて整理し、分野や部門の違い越えて容易にアクセスできるように支援します。電子化されていないデータの取り込みや、3D形状などの複雑な電子データの取得も容易になります。





分散データ管理 ポートフォリオ

SOLIDWORKSのDDM製品ポートフォリオは、CADユーザーを対象とするシンプルな製品データ管理（PDM）から高度なデータ管理や検索プラットフォームまで、目的別の専用アプリケーションから構成されます。

SOLIDWORKS PDM

ユーザーのエンジニアリング データと関連ファイルを一元管理し、次の利点をもたらします。

- 高速な情報取得のための安全な保管場所
- マイナー チェンジやメジャー改訂時のデータの損失を防止するバージョン管理機能
- 設計と承認のプロセスを自動化して、最終設計のレビューおよびリリースを効率化する統合化されたワークフロー
- 他の製品データ管理ソリューションよりはるかに短時間で導入可能

SOLIDWORKS PDMでは、部品、アセンブリ、図面を検索する時間を大幅に短縮できます。設計、シミュレーション、検査、テクニカル コミュニケーション、電気/電子設計、データ管理を含む、SOLIDWORKS設計から製造に至るプロセスソリューションの一部として、SOLIDWORKS PDMは設計の再利用を促進し、製品開発プロセス全体の管理を支援します。

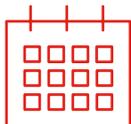


「当社では業務にかかる時間が短縮され、お客様にはバックエンドの大幅な効率化に満足していただき、SOLIDWORKS PDMのメリットをすぐに実感できました」

— Martin Staric氏、R&Dマネージャー、J&J Design

SOLIDWORKS MANAGE

SOLIDWORKS Manageは高度なデータ管理システムで、SOLIDWORKS PDMが提供するグローバルなファイル管理とアプリケーション統合機能をさらに拡張します。これは以下の点でDDMにとって不可欠です。



プロジェクト管理

SOLIDWORKS Manageは、チームが重要なタスクに集中できるように重要な情報を提供し、リソース キャパシティの全容を把握できるため、計画と使用の改善に役立ちます。

- プロジェクトの段階、スケジュール、マイルストーンを管理
- リソースの使用状況とキャパシティを表示
- アイテム、ファイルを添付して、成果物をリスト表示
- ユーザーのタスクとタイムシートを使用して進捗状況を追跡



プロセス管理

SOLIDWORKS Manageは、ビジネス プロセスを効率化し、ドキュメント作成を自動化し、セールスやマーケティングから製造、サポートまで新製品に関わるすべての関係者の連携を実現します。

- すべてのタイプのビジネス プロセスに対してステータスと意思決定ポイントを設定
- 影響のある商品やファイルを添付して、承認者やユーザーの臨時的なタスクに対応



アイテム管理

SOLIDWORKS Manageを使えば、CADモデル、ドキュメント、データベースのみのアイテムなど、製品定義に必要なすべてのコンポーネントを1つの場所にまとめることができます。

- アイテムやファイルを使用して部品表（BOM）を作成、編集、比較
- SOLIDWORKSコンフィギュレーション用に自動的または選択したアイテムを作成
- SOLIDWORKSの図面のBOMとアイテム番号を制御



ダッシュボードとレポート

SOLIDWORKS Manageでは、使いやすい形式で重要な情報に即座にアクセスでき、よりの確な意思決定が可能となります。

- インタラクティブでグラフィカルなダッシュボードを作成して重要な情報を表示
- 企業規格に合わせてレポートを構成し、自動的またはオンデマンドでパブリッシュ



EXALEAD ONEPART

EXALEAD® OnePartは、部品の再利用を促進し、過去の設計、仕様、標準、テスト結果、コスト見積り、すべての関連するドキュメントを活用するビジネス ディスカバリー アプリケーションです。これにより、エンジニアは組織内部のどこかに埋もれていた情報でも迅速に確認できるようになります。

主な機能

200種類を超える形式の部品、アセンブリ、図面、ドキュメント、画像を検索可能：

- 共有サーバーのファイル システム、SOLIDWORKS PDM Professional などのデータベースを含む複数のデータ ソースにアクセス
- ユーザー クエリのオートコンプリーション機能を備えた全文検索、アドバンスド検索、動的および分離ファセット検索
- 3Dメカニカル フィーチャー マイニング（穴、パッド、溝やその他の特性に基づく部品の検索）
- 3D形状の類似性を使用した部品検索
- クリック可能なリアルタイムのチャートを備えた分析ビューで、データに関するまったく新しいインサイトを取得
- 同一ファイルの自動グループ化
- ユーザーによる部品とドキュメントへのタグ付けにより、取得が簡単になり軽快なワークフローを実現
- 英語、フランス語、ドイツ語、日本語の多言語ユーザー・インターフェース
- 宣言型の監査セキュリティ メカニズムにより、ユーザーは権限のあるコンテンツのみを表示

お客様に対するメリット

重複部品の急増を抑制し、新製品開発の敏捷性を向上：

- 過去の知識を活用して製品を強化
- 実績があり認定された設計と部品を再利用
- 部品に関連するドキュメントに基づいた意思決定
- レガシー データから2D/3Dアセットをすぐに再利用
- ビューから隠された過去の設計を再利用
- 新規プロジェクトの立ち上げ時間を短縮

品質を向上してリスクを小さくできる

- 重複した設計および部品の作成を防止
- 既存の部品を検証および製造するコストの増加を抑える
- 下流のリリース処理と物流を迅速化
- 冗長な在庫とサポートを削減
- 既存の代替部品をすばやく特定

設計、シミュレーション、テクニカル コミュニケーション、データ管理用SOLIDWORKSソフトウェアの全製品については、www.solidworks.com/jaを参照してください。

